

2021 年度第 10 回理事会 議事録 2022.3.17

日時：2022 年 3 月 17 日（木）19：00～21：37

場所：オンライン開催のため各自自宅・職場

出席理事：神保武則(会長)、田中ゆかり(副会長)、金山桂(副会長)、吉本雅一(事務局長)、玖島弘規、佐々木秀一、奥原孝幸、佐藤隼、遠藤陵晃、野本義則、神田崇央、佐藤範明、望月強併、澤口勇、西川航平、大郷和成(16名)

欠席理事：木村修介、戸塚香代子（2名）

出席監事：錠内広之、野々垣睦美(2名)

その他出席：松田哲也(第 18 回神奈川県作業療法学会 学会長)、池田公平(選挙管理委員会 委員長)

I. 会長より挨拶

本日は今年度最後の理事会となります。今回も私が司会を務めます。本日は松田学会長と池田選挙管理委員長にお越しいただいています。学会に関する報告と代議員選挙の進捗状況報告をいただきますのでよろしくお願いいたします。

II. 報告事項について(トピックス・各部署・理事)

【トピックス】

1. 第 18 回神奈川県作業療法学会 松田学会長より

本日学会の会計処理が完了し監査手続き書類を事務局へ送付しましたのでよろしくお願いいたします。

先日学会で採用したオンライン決済システム「イベントペイ」を運営している株式会社メタップスペイメントよりクレジットカード情報の漏洩が発生したとの報告を受け、その経過と今後の対応について県士会ホームページ（第 18 回県学会ホームページ）にて周知しています。今回約 46 万件の個人情報流出し、本大会では 140 名がその対象となっています。株式会社メタップスペイメントから正式に 2 月 25 日付で報告があり、県士会三役と相談検討し 2 月 27 日に対象者へメールで内容と対応方法について周知しました。

この度はこのような事態となり大変申し訳なく思っておりますし、学会運営に関して株式会社メタップスペイメントの対応も非常に丁寧で円滑であったため残念に思っております。引き続き県士会ホームページでの問い合わせに関しては 6 月まで継続しています。対応を継続していきますのでよろしくお願いいたします。

<神保会長>

オンラインシステムは非常に便利であると実感しましたが、そのリスク管理も非常に重要であることを学びました。今後もオンラインシステムは活用していきますがリスク管理の徹底をしていきましょう。迅速なご対応ありがとうございました。

2. 選挙管理委員会 池田選挙管理委員長より

(1)代議員選挙 推薦候補者数のご報告

ア)推薦候補期間：2022 年 2 月 1 日（火）～3 月末まで延長

イ)途中経過 2022 年 3 月 15 日（火）時点 A ブロック：11 名 B ブロック：3 名

ウ)立候補者の推薦候補者の合計 A ブロック：40 名（定数 46 名） B ブロック：17 名（定数 31 名）

<今後の対応>

引き続き届出の状況について事務局と連絡を取り合いながら、一定数集まった時点で開票を行う。

理事役員は現職代議員もしくはその他推薦が可能な正会員に広報を行う。選挙ワーキンググループリーダーの金山副会長が取り纏め 3 月 23 日を締め切りとして代議員の定数を確保していく。

【各部署】

1. 事務局

(1)第9回社員総会について

5月22日(日)9時半～11時半開催予定で準備を進めている。基地局は県士会事務局とし三役、財務部・規約委員会理事に本部より出席する方法を予定している。その他役員、代議員はオンラインでの出席。議案書については各部署の報告と計画について本日までに1度提出をお願いします。

2. 財務部

(1)期末監査書類提出について

社員総会の手続きを円滑に行うため3月11日より各部署期末監査書類と3月会計ファイル送付の受け付けている。手元の現金は必ず口座に返却して通帳記入をする。円滑な決算への協力をお願いしたい。

(2)第5回神奈川県臨床作業療法大会について

会計担当者が先日決定したため会計説明会の実施と通帳・カードの引き渡しが行えていない。実行委員会ならびに三役とも協議の上、適正な財務処理を行うことを目的に例外ではあるが今年度の活動分も含めて来年度に纏めて実施する。

→監事・理事 異議なし

3. 学会評議委員会

(1)第19回神奈川県作業療法学会

藤本学会長、大郷実行委員長と3月3日に県学会オリエンテーション実施。組織を進めていく。

次回は実行委員招集し4月に第1回実行委員会開催の予定。学会は2023年11～12月頃のオンラインを中心に現実的な開催方法を検討し支援していく。

(2)第5回神奈川県臨床作業療法大会

開催日程：2022年12月11日(日) 10:00～16:00 予定

5つの指定演題のみの開催を計画している。一般演題は実施しない予定。

参加者別の会費について決定した。Peatixを使用する予定。

大会誌については規程と照らし合わせて検討→必ず配布する規程はなし

<意見交換>

○指定演題のみの開催ということであれば、参加できない会員に向けて何かできないのか。次に繋げられる工夫をしてほしい。結果の報告を配布する、ニュースに特集を組むなどの方法を検討してほしい。

○会員への特典と会員を増加する仕組みづくりは必要。それと同時に地域に根ざした作業療法の展開を発信して地域共生社会に根ざした活動としていきたいと思う。多職種や当事者の皆さんを巻き込んだ会としていきたいと思っている。理事役員からもアイデアを頂きたい。

【理事】

1. 神保理事 田中理事 金山理事

(1)第4回47都道府県委員会 報告

ア)委員長挨拶、オリエンテーション

「3.11」を受けて、岩手、宮城、福島各県士会より挨拶（現状と今後）

イ)【協会⇒士会】組織率向上対策について（山本副会長）

アンケート結果（資料）の報告：各士会の協力により養成校に向けた協会資料が完成。

ホームページダウンロード可能。活用を進めてほしい。

ウ)【協会⇒士会】第4次5か年戦略について 中間報告（香山副会長）

スローガン：「人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法」

重点事項1 「それぞれの地域ですべての人の活動・参加を支援する作業療法」

重点事項2 「人々の活動・参加を支援できる作業療法士の育成の強化と教育システムの整備」

地域共生社会5か年戦略と組織力強化5か年戦略の柱で策定中

エ)中村会長より

2024年医療介護福祉の同時改定に向けて、2022年の結果により2023年に審議する。今年が正念場。

各士会が自治体の動きに合わせて働きかけていける組織づくりが必要。

2060年には人口8000万人時代、未来の作業療法士のために今できることを実施していく。

チーム医療としてコロナ禍での実習や卒後教育の実情を医政局長に報告。

ウクライナの作業療法士への支援について検討中

2026年協会60周年となるため積み立てを始める

オ)【協会⇒士会】

○倫理委員会 倫理委員会について

アンケート結果報告

各士会の倫理対応体制について (福島県・熊本県)

各士会の啓発に対する取り組みについて (和歌山県・島根県・岡山県)

ブロックでの情報交換 処分ではなく予防のための体制づくりが必要。事例共有を求める。

○認知症への取り組み推進について

アップデート研修等終了したが、各士会で調査協力の窓口設置を依頼する。

○MTDLP室

指導者の定義を決定。次年度も年3回推進会議を計画、精神発達領域の事例紹介、指導者のステップアップの方法も検討する

○女性会員の参加促進事業

アンケートのまとめと中間報告

○国際部、生活環境支援推進室、制度対策部(診療報酬改定について)

○協会組織改編(新たな47委員会のあり方の提案)について

宇田理事より説明後ブロックに分かれて疑問点などを共有

<金山副会長>

倫理委員会からの報告では様々な事例の共有があった。事件や問題の予防が重要となる。そのための教育は必要であり、特に新人作業療法士への倫理教育が重要であると感じた(教育部現職者講習会等)。

また、県士会内での倫理問題の情報収集や対応方法も検討していく。

<神保会長>

当会の組織率は全国水準50%台と比べて上回っているがさらに進展すべく広報部が先んじて活動を行っている。養成校へのアプローチと協働を進めていきたい。組織率のみではなく組織力(総合力)を培っていくことが重要と考える。人口が減少し2060年に8000万人となる予測される中で、今後は各県の自治体単位の政策活動を推進していくことが予測されている。我々は自治体の活動に合わせて協働できるよう構造改革を行っていくことが最重要となる。作業療法士は地域のために何ができるのかが問われる。また地域間の連携やロボット活用の推進、災害活動連携も重要課題となっていく。診療報酬改定は2024年同時改定に向けて2022年度の結果が求められる。結果が出せるよう活動を推進する。コロナ禍の教育体制については学術部・教育部を中心に協会と連携していきたい。

ウクライナ侵攻に関しては国が反対声明を出しているが、世界の人々の健康を害するものとして協会は賛成していくと表明があった。

7月の参議院選挙では日本理学療法士連盟から小川かつみ氏が立候補するため日本作業療法士協会は応援していくと報告があった。

2. 田中理事 金山理事 澤口理事

(1)各ワーキンググループ(5部署)より事業計画と達成状況報告 ※主な内容を記載

ア)40周年記念事業

40周年周知、ロゴマーク作成、写真コンクールについて進行中。記念誌発刊、各部署40周年記念企画は計画準備中。5つの事業を来年度も継続する。

イ)地域支援

地域支援活動を行うグループに対する金銭的支援と地域支援事業に関するアンケートの実施とまとめについては完了。地域支援事業への作業療法士参画を推進するリーフレットの作成は継続する。現在他士会へどのようなリーフレットを作成し活用しているのか問い合わせも併せて行っている。

ウ)会員増

会員増につながる事業の発案活動、会員実態調査等で団体の特徴をつかみ組織率向上を図る活動については進行中。協会員=県士会員の100%達成を目指すための事業活動については今後検討。

エ)研修会

研修会開催にあたり会員区分や会費について、研修会マニュアルの更新、Peatix マニュアル作成は全て完了。ワーキンググループの活動は今年度で終了。

オ)選挙

選挙管理規程について修正変更を検討した。総会で承認後に完了を予定。代議員選挙マニュアルと役員選挙マニュアルの作成に関しては、各選挙実施後に完了を予定するため来年度も継続。

カ)神保会長より

各ワーキンググループの事業達成状況が確認できた。課題を整理し県士会の各部門に振り分ける作業を今後は実施してください。

3. 遠藤理事

(1)日本作業療法士協会 地域包括ケア推進委員会 関東・静岡ブロック会議 報告

各士会の輪番制で実施。今回の会議に関しては東京都士会が当番で会議企画運営。東京都士会の現状と課題について共有。協会地域包括ケアシステム推進委員会から連絡を行った。次回は6~7月開催を予定。

4. 大郷理事

(1)地域支援活動の実態調査について

ア)実態調査の結果について

県士会ホームページで引き続き公開周知している。エリア化委員会ページもリンクを設けている。

イ)情報の活用

地域活動に参画したい回答を多数いただいた。地域活動への参画を推進できるように活用していく。

5. 三役

<神保会長>

組織改編に関して理事役員から多数の意見をもらえたことに感謝する。組織改編については賛成意見を多数いただいた。日本作業療法士協会と足並みを揃えるだけでなく、神奈川県士会特有の課題に向き合い組織を再編することが必要だと理解した。いつから変更するのかは今後も検討していくが、私たちの役員の任期も意識しながら取り組んでいく課題である。スピード感と熟成が大切と思う。組織改編の土台が明確になり次第代議員には公表し意見を伺いたい。その事を念頭に来年度は隔月で理事会にて検討を進めていく。また各理事ヒアリングにおいても意見交換を実施していく予定とするので協力をお願いしたい。

<吉本事務局長>

具体的には4月より開始する。4月の理事会は半分を通常の理事会とし、審議事項を中心に重要な報告のみとするので協力をお願いする。また6月以降も隔月で継続するので予定など詳細は追って連絡する。

Ⅲ.審議事項について

1. 後援名義使用について(事務局)

NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク 第1回全国の集いin湘南ひらつか 2022→承認

2. 平塚市障害者総合支援法における市町村審査会の委員推薦について(事務局)

田中雅士(たなかまさし)氏 日本作業療法士協会会員番号 54887 関東中央病院 →承認

3. 神奈川県精神障害者スポーツ大会実行委員会に係る委員の推薦について(事務局)

古賀誠(こがまこと)氏 日本作業療法士協会会員番号 15040 昭和大学 →承認

4. (一社)神奈川県作業療法士会 功労表彰候補者について(福利部)

候補者7名 →承認

5. 個人情報取扱業務概要説明書について(規約委員会) →一部修正のうえ承認

6. 個人情報保護規定について(規約委員会) →承認 第9回社員総会議案として提出

Ⅳ.その他 連絡事項等

1. 議事録署名人について

吉本事務局長から指名があり決定する。神保会長、野々垣監事、奥原理事、遠藤理事。

2. 代議員ミーティングについて

3月27日(日)開催予定。理事役員の積極的な参加をお願いしたい。

3. 県士会ホームページについて

一部仕様を変更した。各ページ内容やリンクに関しては一度確認済みではあるが、トラブルを見つけた際はウェブサイト管理委員会まで一報をお願いしたい。

4. 来年度 三役会・理事会の予定

追って詳細は事務局長より連絡する

5. 新入会オリエンテーションの会議費について

理事会会議費と同様、事務局から振り込むことになった。

6. 監事より

(1)野々垣監事

今年度最後の理事会お疲れさまでした。発展性がありこれからの未来を期待できる検討が出来ていると思います。引き続き来年度もよろしく申し上げます。

議事録署名人	議長：	神保 武則	印
	理事：	奥原 孝幸	印
	理事：	遠藤 陵晃	印
	監事：	野々垣 睦美	印

次回理事会日程：2022年4月21日(木)19時より開催予定